

第2次新城市森づくり基本計画進捗実績評価報告書

1 進捗実績

第2次新城市森づくり基本計画に基づく各種施策の達成度及び施策の進捗状況については、別紙「実行計画管理シート」に記載されたとおりです。

全58指標の進捗状況の評価は下記のとおりです。

A評価（目標達成率100%以上／目標達成）	17指標
B評価（目標達成率70%～100%未満／現状維持）	15指標
C評価（目標達成率70%未満／目標未達成）	26指標

2 進行管理に対する意見

森づくり基本条例第16条の規定に基づき、新城市森づくり会議にて計画の進捗状況の確認並びに実績の評価を行いました。森づくり会議における、意見等は以下のとおりです。

- (1) 経済林と混交林は相反する関係であることから、ゾーニングに際しては、経営として成り立つ林業とする区域と環境に配慮した林業とする区域に区分して考えていただきたい。
- (2) 病虫害の防除のためには枝打ち等が重要な作業となる。枝虫のある区域等をゾーニングして対策を検討・実施するのがよいが、ゾーニング設定された区域産材の風評被害の問題が想定されるため、ゾーニング設定には注意が必要。
- (3) 公共建築物等への地域材活用促進の実績として鳳来総合支所が取り上げられていないが、躯体構造が木材に限るのでなければ内装材等で利用しているので施設数としてカウントできるのではないか。
- (4) 林業機械の導入補助に関しては、計画策定当初から検討がなされていない状況である。愛知県にも同様に機械導入に関する補助制度があるが、利用が少ない。単に機械導入のみの助成でなく、機械操作をできる人材育成と一体化した助成制度を検討した方がよい。
- (5) 企業・団体の森づくり活動の促進では計画当初から実績がない。市内でも様々な活動をしている団体等がある。そうした団体等を把握し、市側から出向いてヒアリングして計画に反映させるべき。
- (6) 木育教室はこども園の園児・保護者・職員にも好評であるので、継続されたい。園児の年齢によって、使えるおもちゃや遊び方に違いがあることも考慮し、園児たちが少しでも長く木に触れ合える時間・期間を確保した開催を検討されたい。一方で、行政だけでなく、他の団体等の活動と協働して実施できると更に良いと思う。
- (7) 同様の計画の実績については、トピックス的なものをピックアップして示し、単に数値的な指標のみでなく、目に見える形で示していくよう工夫することで市民への理解が得やすくなると思われる。

3 進行管理の総評

第1回目の会議において、第2次新城市森づくり基本計画の方針・指標等の検討に向けた進捗状況と実績の報告を受けたが、計画策定から4年目となった現状においても、目標未達成の状況

が続く施策が数多くある。特に長年、未達成の判定の続く項目を中心に、中間見直しを機会に計画自体を根本から見直しシンプルにすべき。今の計画ではあれもこれも謳っており、市としてどうしたいのか方向性が曖昧で分かりづらい。

また、財源が担保されずに数値目標が設定されている指標については、方向性だけを示し、予算化ができ、実績があった際にその実績を報告する形式にする方が良い。

第2回目の会議では、第1回目の意見を踏まえ、事務局が作成した見直し素案の検討を行った。協議した中で、改めて「市として新城の山をどうしたい」の方向性を明確にする必要がある。条例で定められた基本目標とそれを達成するためのより具体的な施策・指標について、財源としての「森林環境譲与税」の活用を踏まえ、実現化の可能性の精査や行政に限らず次年度において市民・民間事業者等との協働による手法の検討も含め、「市としての方向性を明確に打ち出し」実行性のある計画に見直されたい。

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続	重点 プロジェクト	実行 体制	検討 会議の有無	指標	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	計画 見おしの 有無	目標値 R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	計画 見おしの 有無	目標値 R12 (2030) (10年後)
基本目標1 公益的機能が持続的に発揮される森づくり																								
計 画 策 方 針 （ 1 ） 人 工 林 の 健 全 化 の 推 進	①森林資源のデータ整理	新	重	森林課	無	データの整理状況	作手地区	目標 実績	新城地区 鳳来地区 市内全域	データ更新 -	データ更新 -	データ更新	データ更新	-	B		-	データ更新	データ更新	データ更新	データ更新	データ更新		-
	②森林のゾーニング	新		森林課	無	森林のゾーニング	-	目標 実績	作手地区 なし	新城地区 鳳来地区 なし	-	-	-	-	C		-	ゾーニング 見なおし	-	-	-	-		-
	③所有者説明会 (地域懇談会)の開催・ 集約化の実施	継		森林課	無	所有者説明会 (地域懇談会)	8地区	目標 実績	10地区 4地区	10地区 1地区	10地区 2地区	10地区	10地区	20%	C		累計 50地区	10地区	10地区	10地区	10地区	10地区		累計 100地区
	④所有者の意向調査	新	重	森林課	無	意向調査面積	-	目標 実績	500ha 375ha	500ha 204ha	500ha -	500ha	500ha	-	C		累計 2,500ha	500ha	500ha	500ha	500ha	500ha		累計 5,000ha
	⑤森林所有界の明確化	継		森林課	無	境界明確化 (森林施業界)	420ha	目標 実績	400ha 451ha	400ha 453ha	560ha 490ha	560ha	560ha	88%	B		累計 2,480ha	560ha	560ha	560ha	560ha	560ha		累計 5,280ha
	⑥森林経営管理制度の 方向性の検討	新		森林課	無	経営管理権集積計画	-	目標 実績	-	200ha	200ha	200ha	200ha	-	C		累計 800ha	200ha	200ha	200ha	200ha	200ha		累計 600ha
	⑦間伐の推進 森林経営管理制度に 基づく間伐の推進	継 新	重	森林課	無	間伐面積	376ha	目標 実績	710ha 484ha	710ha 455ha	710ha 367ha	710ha	710ha	52%	C		累計 3,550ha	710ha	710ha	710ha	710ha	710ha		累計 7,100ha
	⑧齢級構成の適正化	継		森林課	無	造林面積	0ha	目標 実績	5ha 0ha	5ha 1ha	5ha 1.25ha	5ha	5ha	25%	C		累計 25ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha		累計 50ha
多 様 な 森 の 形 成	①多様な森への誘導	継		森林課	無	針広混交林化	0ha	目標 実績	4ha 2.63ha	4ha 1.58ha	4ha 1.35ha	4ha	4ha	34%	C		累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha		累計 40ha
	②生きものの生息に 配慮した森づくりの実施	継		森林課 環境政策課	無	針広混交林化	0ha	目標 実績	4ha 2.63ha	4ha 1.58ha	4ha 1.35ha	4ha	4ha	34%	C		累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha		累計 40ha
	③天然林の利用	継		森林課 観光課	無	天然林の整備	39.13ha	目標 実績	2ha 1.65ha	2ha 34.21ha	2ha 49.72ha	2ha	2ha	2486%	A		累計 10ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha		累計 20ha
	④市有林の針広混交林化 の検証・検討	新		森林課	無	市有林の針広混交林化	-	目標 実績	1ha 0ha	1ha 0ha	1ha 0ha	1ha	1ha	0%	C		累計 5ha	1ha	1ha	1ha	1ha	1ha		累計 10ha
	⑤病害虫の防除	継		森林課 (新城フォレスト ベース)	無	枝打ち	6.33ha	目標 実績	4ha 3.64ha	4ha 2.69ha	4ha 3.21ha	4ha	4ha	80%	B		累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha		累計 40ha
	⑥鳥獣害対策の推進	継		森林課 農業課	有	ニホンシカ駆除	1,072頭	目標 実績	1,000頭 1,178頭	1,000頭 1,365頭	1,000頭 1,355頭	1,000頭	1,000頭	136%	A		累計 5,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭		累計 10,000頭
森 暮 ら し の 推 進	①公道沿いの間伐の推進	継		森林課 (新城フォレスト ベース)	無	公道沿いの間伐延長	2,595m	目標 実績	2,690m 8,170m	2,690m 6,740m	2,690m 6,340m	2,690m	2,690m	236%	A		累計 13,450m	2,690m	2,690m	2,690m	2,690m	2,690m		累計 26,900m
	②林道の維持管理	継		森林課	無	修繕路線数	22路線	目標 実績	30路線 27路線	30路線 69路線	30路線 49路線	30路線	30路線	163%	A		累計 150路線	30路線	30路線	30路線	30路線	30路線		累計 300路線
	③管理放棄された 里山林等の整備の実施	継		森林課 森林NPO など	無	森林・山村多面的事業	2.3ha	目標 実績	2ha 1.9ha	2ha 0.6ha	2ha 0.6ha	2ha	2ha	30%	C		累計 10ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha		累計 20ha
	④森林における防災・ 減災の普及啓発	継		森林課 (新城フォレスト ベース)	無	危険マップ地区配布	1回	目標 実績	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回	1回	100%	A		累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回		累計 10回
	⑤治山事業の推進	継		森林課 (新城フォレスト ベース)	無	治山事業実施	17箇所	目標 実績	10箇所 17箇所	10箇所 17箇所	10箇所 18箇所	10箇所	10箇所	180%	A		累計 50箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所		累計 100箇所

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続 重点 プロジェクト	実行 体制	検討 会議 の有無	指標	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	計画 見おしの 有無	目標値 R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	計画 見おしの 有無	目標値 R12 (2030) (10年後)	
基本目標2 森林資源の循環利用を促進する社会づくり																								
地域策 材の方 針(1) 拡大と 新たな 木材需 要の創 出	①地域材利用のPR	継	森林課 (新城フォレスト ベース)	無	木トピア開催	0回	目標 実績	1回 0回	1回 0回	1回 1回	1回	1回	100%	A		累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回		累計 10回	
	②流通加工体制の合理化	継	森林課 (新城フォレスト ベース)	無	東三河流域森林・林業活性 化センター協議会開催	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回	2回	100%	A		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	
	③林業・木材産業等の 連携強化	継	森林課 森林組合 木材組合など	無	東三河流域森林・林業活性 化センター協議会開催	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回	2回	100%	A		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	
	④木材生産量の増大	継	森林課 (新城フォレスト ベース)	無	素材生産量	16,500m ³	目標 実績	19,000m ³ 16,100m ³	22,500m ³ 15,000m ³	26,000m ³ 20,600m ³	29,500m ³	33,000m ³	79%	B		累計 130,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³		累計 295,000 m ³	
	⑤公共建築物等への 地域材の活用促進	継	森林課 建設所管課 資産管理室	有	地域材を多様した、中・大規 模な公共建築物の施設数	0棟	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B		累計 1棟	→	→	→	→	→		累計 2棟	
	⑥木造住宅等の市内産材 利用補助制度の創設	新	重	森林課	無	木造住宅への助成数	-	目標 実績	補助制度 の設計 なし	補助制度 の設計 検討中	補助制度 の設計 完了	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	-	B		累計 4軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒		累計 14軒
	⑦地域材加工品の開発	新		森林課 製材組合など	無	製品開発	-	目標 実績	開発の検討 なし	1品 1品	1品 3品	1品	1品	300%	A		累計 5品	1品	1品	1品	1品	1品		累計 10品
	⑧アジア競技大会における 地域材の利用促進	新		森林課 森林組合 製材組合など	無	アジア競技大会における地域 材の利用	-	目標 実績	利用促進 の検討 なし	利用促進 の検討 なし	利用促進 なし	利用促進 なし	利用	-	C		-	大会実施	-	-	-	-		-
林業・方 材(2) 業の活 性化	①生産から流通・加工・利用 に至るまでの関係者の 連携体制の構築	新	森林課 森林組合 製材組合など	無	東三河流域森林・林業活性 化センター協議会開催	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回	2回	100%	A		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	
	②スマート林業の推進	継	森林課 森林組合など	無	講習会の開催	3回	目標 実績	3回 3回	3回 2回	3回 1回	3回	3回	33%	C		累計 15回	3回	3回	3回	3回	3回		累計 30回	
	③林内路網の整備	継	森林課 (新城フォレスト ベース)	無	林道整備の開設延長	1,447m	目標 実績	1,200m 1,798m	1,200m 1,020m	1,200m 895m	1,200m	1,200m	75%	B		累計 6,000m	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m		累計 12,000m	
	③林内路網の整備	継	森林課 (新城フォレスト ベース)	無	林道整備にかかる 木材利用量	113m ³	目標 実績	70m ³ 105.4m ³	70m ³ 131m ³	70m ³ 59m ³	70m ³	70m ³	84%	B		累計 350m ³	70m ³	70m ³	70m ³	70m ³	70m ³		累計 700m ³	
	④林業機械の導入補助	新		森林課	無	補助制度の検討	-	目標 実績	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討	補助制度 の検討	-	C		-	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討		-
⑤特用林産物の生産振興	継		森林課 (新城フォレスト ベース)	無	しいたけ生産	168t	目標 実績	120t 0.3t	120t 0.7t	120t 0.1t	120t	120t	0%	C		累計 600t	120t	120t	120t	120t	120t		累計 1,200t	
ギン 森利 資方 源針 の推 進(3) ネル	①薪の生産及び利用の促進	継	森林課 観光課	有	薪生産量	839m ³	目標 実績	839m ³ 839m ³	839m ³ 839m ³	839m ³ 839m ³	839m ³	839m ³	100%	A		累計 4,195m ³	839m ³		累計 8,390m ³					
	②木質バイオマスの活用検討	継	森林課 環境政策課	無	木質バイオマス施設数	1か所	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B		累計 1か所	→	→	→	→	→		累計 2か所	

基本目標 施策方針	主な施策	新規継続 重点 プロジェクト	実行 体制	検討 会議の 有無	指標	現状値 R2 (2020)	区分	R3	R4	R5	R6	R7	達成 率	達成 状況	計画 見おしの 有無	目標値	R8	R9	R10	R11	R12	計画 見おしの 有無	目標値	
								(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	(2025)				(2025) (5年後)	(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)		(2030) (10年後)	
基本目標3 森づくりと一体となった地域づくり																								
流域・森づくり方針(1) 広域連携の促進	①流域共同の取り組みの推進	継	森林課 流域自治体	無	東三河流域「あいちの森づくり」県・市町村連絡調整会議	-	目標 実績	2回 0回	2回 0回	2回 0回	2回	2回	0%	C		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	
	②豊川流域での木材利用の促進	新重	森林課 流域自治体	有	流域での地域材を利用した公共建築物の施設数	-	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B		累計 2棟	→	→	→	→	→		累計 4棟	
	③他自治体(都市部)との連携強化	新	森林課	無	他自治体(都市部)との連携強化	-	目標 実績	連携強化の検討 なし	連携強化の検討 なし	連携強化の検討 なし	連携強化の検討	連携強化の検討	連携強化の検討	-	C		-	連携強化の検討	連携強化の検討	連携強化の検討	連携強化の検討	連携強化の検討	連携強化の検討	-
交流人口・関係人口の拡大	①移住定住促進事業との連携	新	森林課 企画政策課	無	定住者	-	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B		1人	→	→	→	→	→		2人	
	②都市と山村の交流促進	継	森林課 観光課	無	体験フィールド整備	0箇所	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B		1箇所	→	→	→	→	→		2箇所	
	③観光事業との相乗効果の創出	新	森林課 観光課 など	無	森林資源を活用した観光イベントの開催	-	目標 実績	イベントの検討 なし	1回 なし	1回 なし	1回 なし	1回	1回	-	C		累計 4回	1回	1回	1回	1回	1回		累計 9回
	⑤森林レクリエーションの促進	継	森林課 観光課 など	無	ケッターパーク年間利用者数	-	目標 実績	400人 542人	800人 357人	800人 361人	800人	800人	800人	45%	C		累計 3,600人	800人	800人	800人	800人	800人		累計 7,600人
	⑥森林を活用したアウトドアスポーツの推進	継	森林課 観光課	無	アウトドアスポーツの交流人口	1,181人	目標 実績	50,000人 1,812人	50,000人 3,189人	50,000人 29,825人	50,000人	50,000人	50,000人	60%	C		累計 250,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人		累計 500,000人
⑦保健休養の推進	継	森林課	無	創造の森整備	1回	目標 実績	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回	1回	1回	100%	A		累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回		累計 10回	

基本目標 施策方針	主な施策	新規継続 重点 プロジェクト	実行 体制	検討 会議 の有無	指標	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	計画 見おしの 有無	目標値 R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	計画 見おしの 有無	目標値 R12 (2030) (10年後)	
基本目標4 森づくりを担う人づくり																								
林業 策 方 事 針 者 の 確 保 ・ 育 成	①森林経営に主体的に 取り組む林業事業者の育成	継	森林課 県 (新城フォレスト ベース)	無	講習会の開催	4回	目標 実績	5回 5回	5回 1回	5回 1回	5回	5回	20%	C		累計 25回	5回	5回	5回	5回	5回		累計 50回	
	②森林・林業に係る 起業の支援	新	森林課 観光課	無	森林・林業にかかる 起業家数	—	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	—	B		累計 1件	→	→	→	→	→		累計 2件	
	③林業経営者の育成	継	森林課 県 (新城フォレス トベース)な ど	無	講習会の開催	4回	目標 実績	5回 5回	5回 1回	5回 1回	5回	5回	20%	C		累計 25回	5回	5回	5回	5回	5回		累計 50回	
	④森林施業プランナーの育成	継	森林組合 など	無	森林施業プランナー 資格取得者	0人	目標 実績	→ 1人	→ 0人	→ 0人	→	→	—	B		1人	→	→	→	→	→		2人	
	⑤現場作業技術者の育成	継	森林課 県 森林組合など	無	育成人数	3人	目標 実績	3人 10人	3人 3人	3人 6人	3人	3人	3人	200%	A		累計 15人	3人	3人	3人	3人	3人		累計 30人
	⑥人材育成事業の活用	継	森林組合 連合会	無	講習会の開催	18回	目標 実績	20回 22回	20回 22回	20回 22回	20回	20回	20回	110%	A		累計 100回	20回	20回	20回	20回	20回		累計 200回
市 民 策 方 面 針 の 拡 充	①森林整備効果のPR	継	森林課	無	森づくり基本計画の認知度	0.36	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→	→	—	B		累計 50%	→	→	→	→	→		累計 70%	
	②普及啓発活動の実施	継	森林課	無	ホームページ等での 情報発信	—	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回	2回	100%	A		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	
	③森林ボランティア活動の 推進	継	森林課	無	森林ボランティア活動 の推進	—	目標 実績	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	—	C		—	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	—	
	④企業・団体の 森づくり活動の促進	継	森林課	無	企業・団体の森づくり活動 の促進	—	目標 実績	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	—	C		—	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	—	
担 い 来 策 方 手 育 森 成 づ く り の	①木育活動の推進	新 重	森林課 こども未来課	無	木育教室の開催数	—	目標 実績	制度の検討 1回	1回 5回	1回 5回	1回	1回	500%	A		累計 4回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 14回	
	②森林を生かした 環境学習の推進	継	森林課 森林NPO など	無	学校出前講座実施校等	2校	目標 実績	5校 5校	7校 6校	9校 6校	11校	全小学校	67%	C		全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校		全小学校	
	③森との共生を市民に伝える 教育(共育)活動の推進	継	森林課 森林NPO など	無	市民参加の森づくり研修	118人	目標 実績	100人 345人	100人 50人	100人 42人	100人	100人	42%	C		累計 500人	100人	100人	100人	100人	100人		累計 1,000人	
	④森林文化継承活動への 支援	継	森林課	無	体験施設との共同の 取組回数	0回	目標 実績	2回 0回	2回 0回	2回 0回	2回	2回	0%	C		累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回		累計 20回	

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続 中止	実施 体制	指標	目標値の設定方法と今後の指標の見直しの方針	判定	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	目標値 R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	目標値 R12 (2030) (10年後)	
																							達成率
基本目標1 公益的機能が持続的に発揮される森づくり																							
施策方針(1) 計画的・戦略的な人工林の健全化の推進	①森林資源のデータ整理	新	重	森林課	データの整理状況	×	作手地区	日標 実績	新城地区 鳳来地区 市内全域	データ更新	データ更新	データ更新	データ更新	-	B	-	データ更新	データ更新	データ更新	データ更新	データ更新	-	
	②森林のゾーニング	新		森林課	森林のゾーニング	△	-	日標 実績	作手地区 新城地区 鳳来地区 なし	ゾーニング 見直し	-	-	-	-	C	-	ゾーニング 見直し	-	-	-	-	-	
	③所有者説明会 (地域懇談会)の開催・ 集約化の実施	継		森林課	所有者説明会 (地域懇談会)	△	8地区	日標 実績	10地区 4地区	10地区 1地区	10地区 2地区	10地区	10地区	20%	C	累計 50地区	10地区	10地区	10地区	10地区	10地区	10地区	累計 100地区
	④所有者の意向調査	新	重	森林課	意向調査面積	×	-	日標 実績	500ha 375ha	500ha 204ha	500ha -	500ha	500ha	-	C	累計 2,500ha	500ha	500ha	500ha	500ha	500ha	500ha	累計 5,000ha
	⑤森林所有界の明確化	継		森林課	境界明確化 (森林施業界)	△	420ha	日標 実績	400ha 451ha	400ha 453ha	560ha 490ha	560ha	560ha	88%	B	累計 2,480ha	560ha	560ha	560ha	560ha	560ha	560ha	累計 5,280ha
	⑥森林経営管理制度の 方向性の検討	新		森林課	経営管理権集積計画	×	-	日標 実績	-	200ha	200ha	200ha	200ha	-	C	累計 800ha	200ha	200ha	200ha	200ha	200ha	200ha	累計 600ha
	⑦間伐の推進 森林経営管理制度に 基づく間伐の推進	継	重	森林課	間伐面積	△	376ha	日標 実績	710ha 484ha	710ha 455ha	710ha 367ha	710ha	710ha	52%	C	累計 3,550ha	710ha	710ha	710ha	710ha	710ha	710ha	累計 7,100ha
	⑧年齢構成の適正化	継		森林課	造林面積	○	0ha	日標 実績	5ha 0ha	5ha 1ha	5ha 1.25ha	5ha	5ha	25%	C	累計 25ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	5ha	累計 50ha
施策方針(2) 多様で健全な森林の形成	①多様な森への誘導	継		森林課	針広混交林化	△	0ha	日標 実績	4ha 2.63ha	4ha 1.58ha	4ha 1.35ha	4ha	4ha	34%	C	累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	累計 40ha
	②生きものの生息に 配慮した森づくりの実施	継		森林課 環境政策課	針広混交林化	○	0ha	日標 実績	4ha 2.63ha	4ha 1.58ha	4ha 1.35ha	4ha	4ha	34%	C	累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	累計 40ha
	③天然林の利用	継		森林課 観光課	天然林の整備	○	39.13ha	日標 実績	2ha 1.65ha	2ha 34.21ha	2ha 49.72ha	2ha	2ha	2486%	A	累計 10ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha	累計 20ha
	④市有林の針広混交林化 の検証・検討	新		森林課	市有林の針広混交林化	×	-	日標 実績	1ha 0ha	1ha 0ha	1ha 0ha	1ha	1ha	0%	C	累計 5ha	1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	1ha	累計 10ha
	⑤病害虫の防除	継		森林課 (新城フォレスト トベース)	枝打ち	○	6.33ha	日標 実績	4ha 3.64ha	4ha 2.69ha	4ha 3.21ha	4ha	4ha	80%	B	累計 20ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	4ha	累計 40ha
	⑥鳥獣害対策の推進	継		森林課 農業課	有 ニホンシカ駆除	△	1,072頭	日標 実績	1,000頭 1,178頭	1,000頭 1,365頭	1,000頭 1,355頭	1,000頭	1,000頭	136%	A	累計 5,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	1,000頭	累計 10,000頭
施策方針(3) 暮らしを守る森づくりの推進	①公道沿いの間伐の推進	継		森林課 (新城フォレスト トベース)	公道沿いの間伐延長	△	2,595m	日標 実績	2,690m 8,170m	2,690m 6,740m	2,690m 6,340m	2,690m	2,690m	236%	A	累計 13,450m	2,690m	2,690m	2,690m	2,690m	2,690m	2,690m	累計 26,900m
	②林道の維持管理	継		森林課	修繕路線数	△	22路線	日標 実績	30路線 27路線	30路線 69路線	30路線 49路線	30路線	30路線	163%	A	累計 150路線	30路線	30路線	30路線	30路線	30路線	30路線	累計 300路線
	③管理放棄された 里山林等の整備の実施	継		森林課 NPO など	森林・山村多面的事業	×	2.3ha	日標 実績	2ha 1.9ha	2ha 0.6ha	2ha 0.6ha	2ha	2ha	30%	C	累計 10ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha	2ha	累計 20ha
	④森林における防災・ 減災の普及啓発	継		森林課 (新城フォレスト トベース)	無 危険マップ地区配布	×	1回	日標 実績	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回	1回	100%	A	累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	累計 10回
	⑤治山事業の推進	継		森林課 (新城フォレスト トベース)	無 治山事業実施	×	17箇所	日標 実績	10箇所 17箇所	10箇所 17箇所	10箇所 18箇所	10箇所	10箇所	180%	A	累計 50箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	累計 100箇所

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続	実施 体制	指標	目標値の設定方法と今後の指標の見直しの方針	判定	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	目標値					目標値 R12 (2030) (10年後)		
																R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)			
基本目標2 森林資源の循環利用を促進する社会づくり																							
施策方針(1) 地域材の利用拡大と新たな木材需要の創出																							
①地域材利用のPR ②流通加工体制の合理化 ③林業・木材産業等の連携強化 ④木材生産量の増大 ⑤公共建築物等への地域材の活用促進 ⑥木造住宅等の市内産材利用補助制度の創設 ⑦地域材加工品の開発 ⑧アジア競技大会における地域材の利用促進	継	無	木ピア開催	・単なる開催回数を指標とするのでは、検証の意味がない。 ・年次ごとの目標、実績を単に数値化するものは廃止、具体的な実施内容を示す形としたい。	△	0回	目標 実績	1回 0回	1回 0回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	100%	A	累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回	累計 10回	
	継	無	東三河流域森林・林業活性化センター協議会開催	・単なる会議開催回数を指標とすることは、検証の意味がない。 ・年次ごとの目標、実績を単に数値化するものは廃止、具体的な実施内容を実施した際に報告する形としたい。	×	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	100%	A	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回	
	継	無	東三河流域森林・林業活性化センター協議会開催	・単なる会議開催回数を指標とすることは、検証の意味がない。 ・年次ごとの目標、実績を単に数値化するものは廃止、具体的な実施内容を実施した際に報告する形としたい。	×	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	100%	A	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回
	継	無	素材生産量	・目標設定は食と緑の基本計画の目標値。 ・指標は単年度毎数値でなく、累計値で管理したい。	△	16,500m ³	目標 実績	19,000m ³ 16,100m ³	22,500m ³ 15,000m ³	26,000m ³ 20,600m ³	29,500m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	79%	B	累計 130,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	33,000m ³	累計 295,000m ³
	継	有	地域材を多様した、中・大規模な公共建築物の施設数	・市が定めた「公共施設総合管理計画」においては今後30年間で30%程度の公共施設を削減することを目標としていることから、次年度見直しより指標そのものを変更したい。	×	0棟	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	-	B	累計 1棟	→	→	→	→	→	累計 2棟
	新 重	無	木造住宅への助成数	・制度設計はR5にて目標完了済。 ・今後は運用のみなので、指標は「運用」とのみにし、単に実績のみを報告する形に変更したい。	△	-	目標 実績	補助制度 の設計 なし	補助制度 の設計 検討中	補助制度 の設計 完了	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	-	B	累計 4軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	補助制度 の活用 2軒	累計 14軒
	新	無	製品開発	・製品開発することだけを目的とするのではその先がどうしたいかが重要であるため、次回より削除し①地域材のPRの中での検討項目に整理する形としたい。	×	-	目標 実績	開発の検討 なし	1品 1品	1品 3品	1品	1品	1品	1品	300%	A	累計 5品	1品	1品	1品	1品	1品	累計 10品
	新	無	アジア競技大会における地域材の利用	・市に決定権がない指標であることから、次回より削除としたい。	×	-	目標 実績	利用促進 の検討 なし	利用促進 の検討 なし	利用促進 なし	利用促進	利用促進	利用	利用	-	C	-	大会実施	-	-	-	-	-
施策方針(2) 林業・木材産業の活性化																							
①生産から流通・加工・利用に至るまでの関係者の連携体制の構築 ②スマート林業の推進 ③林内路網の整備 ③林内路網の整備 ④林業機械の導入補助 ⑤特用林産物の生産振興	新	無	東三河流域森林・林業活性化センター協議会開催	・単なる会議開催回数を指標とすることは、検証の意味がないので回数を指標とせず、年度における会議で協議された内容のみ報告とする形としたい。	△	2回	目標 実績	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	2回 2回	100%	A	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回	
	継	無	講習会の開催	・単なる講習会開催回数の指標では、検証の意味がない。 ・指標を外し、「林業機械の遠隔操作やドローン活用の実証実験等」具体的な内容の実施があった年のみ報告する形に変更したい。	△	3回	目標 実績	3回 3回	3回 2回	3回 1回	3回	3回	3回	33%	C	累計 15回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	累計 30回
	継	無	林道整備の開設延長	・目標値は、現状値から見込んだ数値。 ・指標は単年度でなく、累計とすることで見直ししたい。	△	1,447m	目標 実績	1,200m 1,798m	1,200m 1,020m	1,200m 895m	1,200m	1,200m	1,200m	75%	B	累計 6,000m	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m	1,200m	累計 12,000m
	継	無	林道整備にかかわる木材利用量	・目標値は、現状値から見込んだ数値。 ・成果を検証するほどの内容でない判断されるため、次年度より削除としたい。	×	113m ³	目標 実績	70m ³ 105.4m ³	70m ³ 131m ³	70m ³ 59m ³	70m ³	70m ³	70m ³	84%	B	累計 350m ³	70m ³	70m ³	70m ³	70m ³	70m ³	70m ³	累計 700m ³
	新	無	補助制度の検討	・内容的に検討をいつまでに行うかも定められていないことから、成果指標を検証する内容でない判断されるため、次年度より削除としたい。	×	-	目標 実績	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討 なし	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	-	C	-	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	補助制度 の検討	-
	継	無	しいたけ生産	・林業統計書「特用林産物生産量」のしいたけのR1現状値0から見込んだ数値。 ・市で調整できる内容ではないため、目標設定をせず、「しいたけ・タケノコ・木炭」毎の生産の事業体数及び生産量を示すのみの形に変更したい。	△	168t	目標 実績	120t 0.3t	120t 0.7t	120t 0.1t	120t	120t	120t	120t	0%	C	累計 600t	120t	120t	120t	120t	120t	120t
施策方針(3) 森林資源のエネルギー利用の推進																							
①薪の生産及び利用の促進 ②木質バイオマスの活用検討	継	有	薪生産量	・現指標は観光課(現在は森林課)とフォレストエネルギー間の契約の薪供給量としている。 ・湯谷温泉のみの生産量だけでなく、市域の生産施設数及び生産量に指標を見直ししたい。	△	839m ³	目標 実績	839m ³ 839m ³	839m ³ 839m ³	839m ³ 839m ³	839m ³	839m ³	839m ³	100%	A	累計 4,195m ³	839m ³	839m ³	839m ³	839m ³	839m ³	839m ³	累計 8,390m ³
	継	無	木質バイオマス施設数	・施策内容は市が公共施設として整備することを目的としているものではないため、指標により数値目標とするのはそぐわない。 ・指標を「木質バイオマス施設数」を辞め、「木質バイオマス施設の促進」とし、実績があった年度に内容を報告していくものに変更したい。	△	1か所	目標 実績	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	→ →	-	B	累計 1か所	→	→	→	→	→	→

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続 中止 見直し	実施 体制	担当 部署	指標	目標値の設定方法と今後の指標の見直しの方針	判定	現状値 R2 (2020)	区分	R3	R4	R5	R6	R7	達成 率	達成 状況	目標値 R7 (2025) (5年後)	R8	R9	R10	R11	R12	目標値 R12 (2030) (10年後)
										(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	(2025)				(2026)	(2027)	(2028)	(2029)	(2030)	
基本目標3 森づくりと一体となった地域づくり																							
施策方針(1) (森づくりを通じた) 流域・広域連携の促進	①流域共同の取り組みの推進	継	森林課 流域自治体	無	東三河流域「あいちの森づくり」県・市町村連絡調整会議	・施策方針(2)①②③と重複する内容として一つの施策に統合する見直しをしたい。	×	0	日 標 実 績	2回 0回	2回 0回	2回 0回	2回	2回	0%	C	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回
	②豊川流域での 木材利用の促進	新 重	森林課 流域自治体	有	流域での地域材を利用した 公共建築物の施設数	・施設の目標値を設定することをやめ、実績があったばあいのみ報告をする形 に変更したい。	△	0	日 標 実 績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B	累計 2棟	→	→	→	→	→	累計 4棟
	③他自治体(都市部)との 連携強化	新	森林課	無	他自治体(都市部)との 連携強化	・施策方針を大幅に見直し、統合する方向で整理したい。	×	0	日 標 実 績	連携強化 の検討 なし	連携強化 の検討 なし	連携強化 の検討 なし	連携強化 の検討	連携強化 の検討	-	C	-	連携強化 の検討	連携強化 の検討	連携強化 の検討	連携強化 の検討	連携強化 の検討	-
施策方針(2) (森づくりを通じた) 交流人口・関係人口の拡大	①移住定住促進事業との連携	新	森林課 企画政策課	無	定住者	・施策方針(1)①②③は基本的に施策を基本的に見直しを検討したい。	×	0	日 標 実 績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B	1人	→	→	→	→	→	2人
	②都市と山村の交流促進	継	森林課 観光課	無	体験フィールド整備	・主な施策を統合して考える方向。例えば「市内での官民を問わず森づくりや 森林保全、木育に類する活動の情報を収集し、市内外問わず、活動団体等との 連携を促進し、活動を支援する。」等に変更を検討したい。	×	0箇所	日 標 実 績	→ →	→ →	→ →	→	→	-	B	1箇所	→	→	→	→	→	2箇所
	③観光事業との 相乗効果の創出	新	森林課 観光課 など	無	森林資源を活用した 観光イベントの開催	・施策方針(1)①②③は基本的に施策を基本的に見直しを検討したい。	×	0	日 標 実 績	イベントの 検討 なし	1回 なし	1回 なし	1回	1回	-	C	累計 4回	1回	1回	1回	1回	1回	累計 9回
	⑤森林レクリエーションの促進	継	森林課 観光課 など	無	ケッターパーク年間利用者数	・県民の森施設活用で促進することに見直すとして次年度以降は削除とした い。	×	0	日 標 実 績	400人 542人	800人 357人	800人 361人	800人	800人	45%	C	累計 3,600 人	800人	800人	800人	800人	800人	累計 7,600 人
	⑥森林を活用した アウトドアスポーツの推進	継	森林課 観光課	無	アウトドアスポーツの交流人 口	・フォレストアドベンチャーの利用者数に指標を見直したい。	△	1,181人	日 標 実 績	50,000人 1,812人	50,000人 3,189人	50,000人 29,825人	50,000人	50,000人	60%	C	累計 250,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人	50,000人	累計 500,000 人
	⑦保健体養の推進	継	森林課	無	創造の森整備	・横浜ゴムの「1000年の森プロジェクト」等への活動支援に見直したい。	△	1回	日 標 実 績	1回	1回	1回	1回	1回	100%	A	累計 5回	1回	1回	1回	1回	1回	累計 10回

基本目標 施策方針	主な施策	新規 継続 中止 見直し	実施 体制	指標	目標値の設定方法と今後の指標の見直しの方針	判定	現状値 R2 (2020)	区分	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	達成 率	達成 状況	目標値						目標値 R12 (2030) (10年後)		
																R7 (2025) (5年後)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)			
基本目標4 森づくりを担う人づくり																								
施策方針(1) 林業従事者の確保・育成	①森林経営に主体的に取り組む林業事業者の育成	継	森林課 (新城フォレストベース)	無	講習会の開催	・①、③が同一の指標であるため、施策を集約する形に見直したい。	△	4回	日 5回 月 5回	5回	5回	5回	5回	5回	20%	C	累計 25回	5回	5回	5回	5回	5回	累計 50回	
	②森林・林業に係る起業の支援	新	森林課 観光課	無	森林・林業にかかる起業者数	・現状では、起案支援する前に担い手の育成が必要と考えることから削除したい。	×	—	—	→	→	→	→	→	—	B	累計 1件	→	→	→	→	→	累計 2件	
	③林業経営者の育成	継	森林課 新城フォレストベースなど	無	講習会の開催	・講習会の開催回数+参加人数を追跡する形に変更したい。	△	4回	日 5回 月 5回	5回	5回	5回	5回	5回	20%	C	累計 25回	5回	5回	5回	5回	5回	累計 50回	
	④森林施業プランナーの育成	継	森林組合 など	無	森林施業プランナー資格取得者	・目標値として毎年必ず取得者を定めるものではないので、目標値は定めず、実績が出た場合のみ記述することとした。	○	0人	—	→	→	→	→	→	—	B	1人	→	→	→	→	→	2人	
	⑤現場作業技術者の育成	継	森林課 森林組合など	無	育成人数	・指標の「育成人数」を「豊川水源基金事業での育成人数」に記述を追記したい。	△	3人	日 3人 月 10人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	200%	A	累計 15人	3人	3人	3人	3人	3人	累計 30人
	⑥人材育成事業の活用	継	森林組合 連合会	無	講習会の開催	・講習会の開催回数+参加人数確保のための内容に見直す形に変更したい。	△	18回	日 20回 月 22回	20回	20回	20回	20回	20回	20回	110%	A	累計 100回	20回	20回	20回	20回	20回	累計 200回
施策方針(2) 市民参画の拡充	①森林整備効果のPR	継	森林課	無	森づくり基本計画の認知度	・アンケートを定期的なタイミングで取る等して、その際の数値を実績として報告する形に見直したい。	△	0.36	日 → 月 →	→	→	→	→	→	—	B	累計 50%	→	→	→	→	→	累計 70%	
	②普及啓発活動の実施	継	森林課	無	ホームページ等での情報発信	・年の回数を追っていただくはあまり意味をなさないで、具体的にどんな内容を情報発信したかを実績報告する形に見直したい。	△	—	日 2回 月 2回	2回	2回	2回	2回	2回	100%	A	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回	
	③森林ボランティア活動の推進	継	森林課	無	森林ボランティア活動の推進	・達成率を追跡することはせず、実績活動内容を報告する形に見直したい。	△	—	日 ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	ボランティア 活動の推進 なし	—	C	—	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	ボランティア 活動の推進	—
	④企業・団体の森づくり活動の促進	継	森林課	無	企業・団体の森づくり活動の促進	・NPO等の関わりを活動としてカウントする方向に見直したい。	△	—	日 企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	企業・団体の 森づくり活動 の促進 なし	—	C	—	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	企業・団体の 森づくり活動 の促進	—
施策方針(3) 未来の森づくりの担い手育成	①木育活動の推進	新重	森林課 こども未来課	無	木育教室の開催数	・木育教室の実施回数、学校出前講座の回数を併せて指標を検討する形に見直したい。	△	—	日 制度の検討 1回	1回	1回	1回	1回	500%	A	累計 4回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 14回		
	②森林を生かした環境学習の推進	継	森林課 森林NPO など	無	学校出前講座実施校等				日 5校 月 5校	7校	6校	9校	6校	11校	全小学校	67%	C	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校	全小学校
	③森との共生を市民に伝える教育(共育)活動の推進	継	森林課 森林NPO など	無	市民参加の森づくり研修	・チェーンソー講習会への参加人数で把握できるため、現状のまま継続とした。	○	118人	日 100人 月 345人	100人	100人	100人	100人	100人	42%	C	累計 500人	100人	100人	100人	100人	100人	累計 1,000人	
	④森林文化継承活動への支援	継	森林課	無	体験施設との共同の取組回数	・木工館は廃止の方向であることから、削除とした。	×	0回	日 2回 月 0回	2回	2回	2回	2回	2回	0%	C	累計 10回	2回	2回	2回	2回	2回	累計 20回	